

第二地連新聞

一泊学習会 直営の重要性訴える 仲間と力を合わせ

今年も第二地連一泊学習会を行った。各支部の人員総括を中心に、各区の現状や取り組みを報告し、議論した。国の指導による退職者



学習会に集中し、真剣なまなざしで聞き入る第二地連の仲間

任長	掃合連
議宣	清組地
責教	京働二
行地連	二集地
二集地	東労第
発第編第	

2010年08月10日
第11号

不補充の方針の下、各区とも新規採用はなく、委託、減車は進む一方で、車付備上や臨時職員でのその場しのぎの対応が目立つ。区によって車両と人員に矛盾した計画を立てている区もある。もう限界まで来ている。当局

第二地連学習会 団結交流深まる

7月3・4日、第二地連学習会に参加してきました。毎年恒例となつている学習会です。4区5支部が集い意見交換や交流をしてきました。学習会では、桐田本部書記次長より、当面する課題として公務員制度改革、2010年賃金確定闘争等について学んできました。2日目も各地連担当中執より車両火災についての問題提起があり、件数や防止の話がありまし

は責任を持ち清掃事業をどうするか、そろそろ真剣に考えないといけない。私たちが今の当局の態度を許さず、闘い続けたいといけません。また、直営でやることの重要性も訴えていくべきだ。車両火災多発に対するスプレー缶・ライターの処理や、戸別収集・訪問収集等、各区色々と工夫している。これからも地連の仲間と力を合わせ頑張っていきたい。【緒方副議長】

団結の大切さ 改めて感じる

第二地連一泊学習会に参加し、収集の方や運転手の話を聞いてとても勉強になりました。工場では、なかなか聞けない話を聞かせて頂きとても有意義な時間を過ごす事ができました。また、労働組合の置かれている現状や、現業の置かれている立場を分かりやすく説明して下さい、団結する大切さを改めて感

視野広げる

今年から、草加駅に近い、埼玉屋旅館に場所が変わり、とても昭和を感じさせる建物で、風情を感じながら、完全区移管後の、各支部の職場状況を語りあった。各区様々な清掃事業をおこなっている。工場支部においては、切羽詰った状況にあり、今の工場支部の状況は今後、清掃事務所にも起こり得る状況にあります。第二地連は協力して、この事態を打開していかなくてはならない。

北工場の報告

今学習会目玉

私は3年前に一度参加したきりでしたが、久しぶりに会う荒・北・文の仲間もいて、互いに元気な顔を見るのはとても励

た。また、各支部より「22年度」の作業計画の総括、北工場より排水処理用のための薬剤の話が出ました。いかに多くの薬剤が使用されているかを知りました。この学習会で第二地連の団結と交流が深まった2日間でした。【北支部・野口】

一つとして楽な支部はありません。各区事項はもとより承知なれど、我が地連は助け合うべきところが大きい助け、喜ぶべき時には大いに喜び合いましよう。さらなる団結のために。【台東支部・鈴木信生】

【北工場支部・青木】
【荒川支部・金子雅和】

「当面する課題」

本部桐田書記次長講演



清掃本部の桐田書記次長より、「当面する課題」として講演を受けました。

賃金闘争・作業計画組織強化に係わる観点から貴重な話でありました。また、課題の克服に向け組織力が重要なポイントであり、闘える組織を作り上げるには『問題意識の共有』が大事であること。現業の交流を地連内で活発に行い、議論を積み重ね本部に上げていく必要性もわかりやすく説明して下さいました。

充実 夕食交流会

自己紹介、抱負や決意



荒川支部

北支部

北工場支部



台東支部

文京支部

第二地連、金子組織部長の司会進行で夕食交流会が始まった。

交流会では、先日開催した第二地連ソフトボール大会の表彰式の後、一泊学習会に参加した各支部一人ひとりから自己紹介をもらい、抱負や決意が延べられた。その後、各支部代表者によるカラオケ大会で大いに盛り上がった。

他支部の仲間との交流も大いにでき、支部ごとにまとまることなく、充実した交流会となった。

中執報告 安全等

質疑応答、活発な議論



二日目は、各支部の車輛火災防止対策について議論がされた。各区さまざまな取り組みがされているが、事故の原因究明から明らかになった事実を今後の安全対策に結びつけることが重要である。日々の作業実態を見直すことで安全対策に向けた協議の必要性を改めて感じた。講師をして下さいました担当中執の皆さん、ありがとうございました。

報告 各支部総括

情報の共有と行動へ



荒川支部



北支部



北工場支部



台東支部



文京支部

各支部より「22年度」作業計画に関わる総括が行われた。現在の状況を踏まえ、国や自治体の方針の下、「削減ありき」といったような職場実態を無視した非常に厳しい状況である。区民に身近な清掃事業を確立していくためにも、早急に条件整備を整え、労働条件の維持・確保が必要である。職場からの運動から直営の重要性を認識し情報の共有と更なる行動を進めていかなければならない。

有意義な学習会

川内谷・東京清掃労組中央執行委員
第二地連教育宣伝部担当

今年も、4区5支部の仲間が参加し、各区の状況や工場の現状等を話し合い、有意義な学習会となりました。

今回の学習会では、組織集会で討論となった「組織財政」について報告をする予定でしたが、組織集会では数多くの意見や要望が出されました。本部としては、それらの意見をどのように活

かし、反映させていくのかを慎重に考えていかなければならず、最終的な結論が出せなかったために学習会では詳しい報告がでなかつたことは反省点の一つでした。我々、公務員に対する攻撃は年々、厳しくなっています。今後も様々な問題解決に向けて、4区5支部が第二地連に結集し、がんばりましょう。

2010年ソフトボール大会順位

順位	チーム
優勝	文京
準優勝	台東
3位	荒川
4位	北

2010年第二地連へら鮎釣大会成績表(参加16名)

順位	支部	氏名	釣果
1位	文京	大林 茂	31.42kg
2位	荒川	宇田 秀雄	26.16kg
3位	荒川	平石 大	24.54kg
4位	台東	柴井兼明	23.62kg
5位	荒川	岡崎秀夫	18.06kg
6位	北	泉田和明	16.24kg
7位	北	山崎政男	15.52kg
8位	台東	金子義男	14.21kg
9位	文京	斉藤 実	13.04kg
10位	台東	伊藤 富士夫	11.38kg
11位	荒川	昼間 一男	9.32kg
12位	文京	高橋 明	8.94kg
13位	文京	小林利光	7.98kg
14位	台東	佐藤公一	4.88kg
15位	文京	畠山 治道	4.85kg
16位	台東	原田 輝高	1.54kg

編集後記

各支部や隣接区の支部との連携の強化が重要になってきている中で、「統一的なたたかい」が今まで以上に求められていることの必要性に重点を置き、開催に向け準備を進めてきました。各区での交渉が増えてきている中で、資源・粗大等の委託の問題、欠員補充を

派遣職員や臨時職員で補うといったような、職場実態を無視した状況も深刻な問題です。「団結の強化」の観点から、職場での作業実態や課題を共有することで、安心して働くことのできる職場をつくるため、「何ができ、必要なか」を参加者一人ひとりが考えることができたと思います。今後は、情報交換の場として教宣部一同頑張っていきます。